

株式会社 富士印刷【商業印刷 紙加工業】

- SDGs経営は**社是**でもある「**先義後利**」の精神と相似する**取り組み**であり、自然に受け入れることができた。
- SDGs経営と**真剣**に向き合ったことが、**新商品の開発**、**若手社員の雇用対策**（奨学金返還支援制度への登録）など、**新たな取り組み**を始めるきっかけになった。

○SDGs経営に対する意識の変化

・はじめは世の中のトレンドを追う形で、取り組みを開始。試行錯誤していたところ取引金融機関の薦めにより勉強会へ参加し、自社の認識の甘さを痛感。**SDGs経営はサプライチェーンにおいて川の流れのようなものであり、塞き止める（対応できない）企業は存続できなくなる**との危機感を覚える。

・宣言に向けての勉強会やミーティングを重ねる中で、なぜ、何のために取り組むのかが少しずつ納得、理解できたことで自社の方針と宣言を結びつけることができた。

・**既存のサプライチェーンを形成する一連の企業が共存できるように**、取引先（調達先）と共に対話を重ねSDGsのマインドを共有している。

○社内での取組体制

・取り組みを始めてから**宣言に至るまで2年間**を要した。取引金融機関と二人三脚で始めたが、最初は用語一つとっても難解に感じるほどであった。

・社内での浸透にも難航し、まずは社長を中心とする経営者層でチームを結成。次に管理者層へと下ろして行き、**段階を踏んで少しずつ輪を広げていった**。

・SDGsは納得・理解してもらうまでに時間がかかり、何度も対話を重ねる必要がある。宣言を行った現在でもまだ社員全員までに落とし込めていないが、**最後の一人まで浸透するよう社内活動を継続**する。



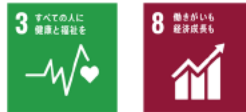
○SDGs宣言における当社の取組

【環境】



・「CO2排出量30%削減」に向け、「省エネお助け隊」の支援により**省エネ診断を実施**。診断結果に基づき、老朽化した設備の更新によるエネルギー効率改善や、廃熱設備の配備変更による工場内環境の改善を検討中。

【職場】



・社員の健康を心身ともに守ることは、当然の責務として取り組んでいる。また、新たに**（公財）川之江奨学金返還支援制度に登録**。就業した際の奨学金返済を支援することで、若手社員が安心して働ける環境を提供。

【研究】



・SDGs経営への取り組みを機に、安心で皆様に信頼される商品提供へ向けた**新商品の開発**を検討し、**酸化チタンを用いた抗菌・殺菌効果のある高機能インキを使った印刷物の開発**に着手。第三者機関による実証、ものづくり補助金の採択等を経て商品化を進めている。

【社会】



・廃棄段ボールや古紙、又、製版時に発生する廃液等のリサイクルや**「森林認証紙」**を使用するなど、環境に配慮した取り組みを実施。また、原材料は極力地元企業から調達するなど、**地産地消**を意識した企業運営を実施。

○SDGs経営に取り組んで良かったことと今後

・自社を取り巻く環境や、今後目指すべき方向性等について考えるきっかけとなった。特に、**新商品の開発着手や奨学金返還支援制度への登録という動きは本取り組みがなければ実現しておらず、企業の成長を促す良い機会**を得ることができた。

・どのような事でも、**継続していると「当たり前」**になってくる。例えば、当社の行っている「5S活動※」の月例報告会も、継続するうちに社員から声がかかるようになった。「SDGs経営」についても一日も早く全社員に浸透させ、各人が自然と行動に実践出来るよう取り組んで行きたい。

※「整理、整頓、清掃、清潔、しつけ」のSから始まる5つの言葉の総称で、職場環境の改善や維持のために用いられている。



○会社概要

【本社】愛媛県四国中央市川之江町長須192番地
1967年に設立され、50年以上の歴史を有する。
2017年には、経済産業省より「**地域未来牽引企業**」に選定される。「時代とともに進化し、新しい価値を創造することにより、全社員、お客様、世の中の皆様の物心両面の幸福を追求すると共に、感謝の心を込めて社会に貢献する」という経営理念のもと、**地域中核企業**として三方良しのSDGs経営を推奨。